

平成30年度 岩手県立博物館事業実施状況(平成30年12月末現在)

(1) 歴史、民俗、自然科学等に関する資料収集、保管、展示、調査研究等の事業

ア 受託事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
展示事業	<p>1 常設展示の充実</p> <p>(1) 展示替え</p> <p>(2) 体験学習室資料修繕・クリーニング</p> <p>2 特別展示の開催</p> <p>(1) 企画展 第69回企画展「魅力的な八本脚の生きもの クモ」(生物) 会 期：平成30年6月2日(土)～ 8月19日(日) 入館者数 13,509人</p> <p>(2) テーマ展 ア「祈りにみる動物たち」(民俗) 会 期：平成30年9月22日(土)～ 11月25日(日) 入館者数 11,314人 イ「新収蔵資料展-2013～2017年度新コレクション-」(共通) 会 期：平成30年12月15日(土)～平成31年2月24日(日) 入館者数 1,604人 ウ「岩手の往来～未来への道しるべ～」(歴史) 会 期：平成31年3月16日(土)～ 5月6日(日)</p> <p>(3) 地域展 「未来への約束-語りはじめた気仙のたからもの-」(共通) 会 期：平成30年4月3日(火)～ 5月6日(日) 入館者数 7,225人</p> <p>3 展示解説会</p> <p>(1) 常設展示 毎日</p> <p>(2) 企画展「魅力的な八本脚の生きもの クモ」 参加者数 127人</p> <p>(3) テーマ展「祈りにみる動物たち」 参加者数 34人</p> <p>(4) テーマ展「新収蔵資料展-2013～2017年度新コレクション-」会期中 2回 1回 参加者数 9人</p> <p>(5) テーマ展「岩手の往来～未来への道しるべ～」 会期中 2回</p> <p>(6) 地域展「未来への約束-語りはじめた気仙のたからもの-」 参加者数 19人</p> <p>4 特別展示準備調査</p> <p>(1) 企画展 平成31年度～平成32年度分</p> <p>(2) テーマ展 平成31年度分</p> <p>5 解説員研修 展示解説研修(常設展示及び特別展等企画展示)</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
教育普及事業	<p>1 講演会、講習会、観察会等の開催</p> <p>(1) 講演会等</p> <p>ア 文化講演会 11月 3日(土・祝) 参加者数 49人</p> <p>イ 企画展特別講演会 6月24日(日) 参加者数 67人</p> <p>(2) 観察会等</p> <p>ア 第75回地質観察会(岩泉町) 7月 1日(日) 参加者数 37人</p> <p>イ 第76回地質観察会(雫石町) 10月14日(日) 参加者数 19人</p> <p>ウ 第75回自然観察会(盛岡市) 7月 1日(日) 参加者数 21人</p> <p>エ 第76回自然観察会(大迫町) 9月30日(日) 台風ため中止</p> <p>オ 県博バックヤードツアー 5月20日(日) 参加者数 9人 (国際博物館の日関連行事)</p> <p>(3) 講座</p> <p>ア 県博日曜講座 4月～3月(第2・第4日曜日:23回) 17回実施済 参加者数 847人</p> <p>イ 古文書入門講座 6月(6回) 参加者数 50人</p> <p>ウ 考古学セミナー</p> <p>○講演会 9月15日(土) 参加者数 37人</p> <p>○現地見学会 9月22日(土) (奥州市、金ヶ崎町) 中止</p> <p>(4) 専門講習 文化財取扱講習会 開催時期:平成31年1月30日(水)～2月1日(金)</p> <p>(5) 県博出前講座 随時 7回実施済 参加者数 192人</p> <p>2 学校教育との連携事業</p> <p>(1) 教材用資料貸出 随時</p> <p>(2) 学校週5日制対応事業</p> <p>ア ミュージアムシアター 4月～3月(第1土曜日:11回) 8回実施済 参加者数 229人</p> <p>イ チャレンジ!はくぶつかん 4月～3月(第2、第3土曜日と連続する日曜日及び祝日54回) (続く月曜日が開館日の場合は月曜日まで) 40回実施済 参加者数 1,813人</p> <p>3 体験教室</p> <p>(1) たいけん教室～みんなでためそう～ 4月～3月(毎週日曜日:49回) 36回実施済 参加者数 1,606人</p> <p>(2) 冬のワクワク!ワークショップ 冬期</p> <p>4 学芸員資格取得希望者に対する博物館実習指導 8月(7日間) 参加者数 12人</p>
調査研究活動事業	<p>1 調査研究テーマの概要</p> <p>(1) 地 質 「北上山地における地質学的資料に関する基礎的研究」ほか</p> <p>(2) 生 物 「岩手県産の鳥相に関する研究」ほか</p> <p>(3) 考 古 「岩手県における埋蔵文化財保護、研究の歩み」ほか</p> <p>(4) 歴 史 「藩政期の美術工芸の研究」ほか</p> <p>(5) 民 俗 「岩手の民具一般に関する研究」ほか</p> <p>(6) 文化財科学 「省エネを意識した文化財の湿度環境保全方法の開発」ほか</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
調査研究 活動事業	<p>2 調査研究用資料用具の製作及び借上</p> <p>(1) 地 質 岩石鉱物薄片製作</p> <p>(2) 文化財科学 高精度温湿度記録計借上</p> <p>(3) 共 通 収蔵資料データ公開システム借上</p> <p>3 調査研究活動の外部からの支援</p> <p>(1) 生 物 植物等標本同定</p> <p>(2) 文化財科学 石質系文化財等、X線構造解析</p> <p>4 定期刊行物の購入</p> <p>定期刊行物 和雑誌</p> <p>5 調査研究印刷物の刊行</p> <p>(1) 「岩手県立博物館研究報告第36号」 PDFデータ発行</p> <p>(2) 「岩手県立博物館調査研究報告書第34冊」 PDFデータ発行</p> <p>6 館内調査研究報告会</p> <p>個別調査研究報告 3月4日（月）</p> <p>7 学会・研究会・他機関での発表</p> <p>(1) 口頭発表</p> <p>(2) 論文・報文</p> <p>8 研究協力員委嘱</p> <p>9 研究助成申請</p>
資料収集 保管事業	<p>1 レプリカ等資料製作</p> <p>歴 史 交通関連模型・複製の作製</p> <p>2 資料の保管・管理</p> <p>(1) 館内燻蒸 9月1日(土)～10日(月)</p> <p>(2) 滅菌機による燻蒸</p> <p>(3) 科学分析調査・保存処理（館蔵資料関係）</p> <p>(4) 関連委託事業及び用品等の整備</p> <p>ア 地 質 岩石標本収納木箱製作</p> <p>イ 歴 史 古美術資料表装・修復</p> <p>ウ 民 俗 中性紙保存箱等製作</p> <p>エ 文化財科学 文化財機器等修繕及び保守点検委託、業務環境調査委託、 使用済薬品処理委託</p> <p>オ 共 通 マイクロリーダープリンタ保守点検</p> <p>3 館蔵資料の貸出</p>
総務企画 調 整	<p>1 総括出版広報（出版）</p> <p>(1) 平成29年度博物館年報</p>

事業名	主 な 事 業 の 内 容
総務企画 調整	<p>7月発行 当館HPでPDF公開</p> <p>(2) 博物館だより (No. 157~160) 年 4回発行 (6月、9月、12月、3月) 発行部数 各3,000部</p> <p>(3) 行事案内リーフレット 年 2回発行 (8月、3月) 発行部数 各26,000部</p> <p>(4) 子ども向け教育普及事業案内 年 1回発行 発行部数 30,000部</p> <p>2 総括出版広報 (広報) 博物館ホームページの運営</p> <p>3 情報機器管理 個別情報機器による業務の効率化、及びセキュリティ対策</p> <p>4 外部連携 日本博物館協会、岩手県博物館等連絡協議会等での情報収集及び情報交換</p> <p>5 職員専門研修 文化庁、日本博物館協会、国立文化財機構等の研修会、各種学会等への参加</p>
前平泉文化 関連遺跡調査 事業	<p>奥州藤原氏及びその前史である安倍氏に関する遺跡・伝承地・文献等の調査を行う。</p>
科学分析 保存処理 受託事業	<p>1 東日本大震災で被災し陸前高田市から救出された紙を素材とする資料、民俗資料、土製文化財、自然史標本について、陸前高田市教育委員会から委託を受け、再生のための処理を施す。津波で被災した資料の再生方法が国際的にみても未確立であるという現状を踏まえ、東京国立博物館、東京文化財研究所、女子美術大学をはじめとする国内の大学、研究機関と連携し、新しい処理方法の構築を図りながら、被災資料の再生を確実に進め、被災地における文化活動の復興を支援する。</p> <p>2 公共団体等からの依頼による埋蔵文化財等の材質や製法に関する科学的調査を行い、古代文化の解明と資料の恒久的保存処理を行う。</p> <p>3 館内燻蒸に合わせて県内市町村及び博物館等からの依頼を受け、文化財等資料の生物学的劣化防除処理を行う。</p>
自然史標 本情報 データ 整備 事業	<p>科学系博物館情報ネットワークシステム (国立科学博物館運営) 上の自然史標本情報検索システムに参加し、当館で所蔵する生物標本の一部についてその情報を提供するため、データ整形・整理を行う。</p>

イ 博物館に親しむ事業（自主事業）

事業名	主 な 事 業 の 内 容
博物館まつり事業	まが玉や化石のレプリカなどの製作、昔遊びの体験などを実施する。 開催時期：10月7日（日） 参加者数 2,079人
冬の写生会	博物館グランドホールからの岩手山眺望やマメンキサウルス骨格標本等の博物館のシンボル展示資料を写生し、子どもたちが、博物館に更に親しみを持つ機会を設ける。 対象者：小学生以下 開催時期：12月～2月
図録等頒布サービス事業	博物館ミュージアムショップにおいて館刊行図録類及び博物館関連グッズ類の頒布を行い、館活動の内容を広く周知するとともに、観覧者をはじめとする利用者サービスの充実を図る。 頒布図録名 ・企画展「魅力的な八本脚の生きもの クモ」 ほか
ミュージアムコンサート	「幅広い交流による知的活動への寄与と新たな地域文化の創造」と謳う使命書に従い、生涯学習を推進するうえで音楽を通じて多様な文化活動を提供し、博物館活動を盛り上げる。 開催時期：12月24日（月・祝） 参加者数 152人
ゴールデンウィークスペシャル	ゴールデンウィーク期間中に幼児から一般を対象として、グランドホールにおいて、鉄道模型を展示・走行させるスペシャルイベントを実施する。また、芝生広場でミニSLを走らせる。 開催時期：5月4日（金）～6日（日） ミニSL 参加者数 1,466人
ナイトミュージアム	夏休み期間中に小中学生を対象として、普段見ることができない夜の博物館の魅力をしってもらうための期間限定の特別イベントを実施する。 対象者：小中学生 開催時期：8月10日（金）・11日（土） 参加者数 57人
ヒストリックカー&クラシックカーミーティング in博物館	自動車生産工場を擁する岩手県において、自動車文化に対する県民の理解促進を目指し、また、幅広い世代の来館を促すため、博物館としての機能を生かしたヒストリックカーミーティングを開催する。 対象：平成29年度に実施したプレミーティング応募受付者を原則とする。 開催時期：10月21日（日） 参加者数 579人
事業団プレゼンツ（移動展）	事業団が運営する4事業所等が一体となり、合同展示や美術館学芸員講座、コンサート等を実施する。 開催時期：11月22日（木）～24日（土） 会場：陸前高田市コミュニティホール 参加者数 907人

(2) 実行委員会事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
岩手デジタルミュージアム構築事業	文化庁『地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業』補助金により、岩手県の歴史を知るうえでの重要な文化財のデータベースをMLA連携により構築し、その一部を文部科学省指導要領に照らし、教材化する。 ※MLA連携・・・ミュージアム（Museum）・図書館（Library）・文書館（Archives）の連携

(3) 指定管理事業

事業名	主 な 事 業 の 内 容
指 定 管 理 事 業	<p>入館料の徴収や博物館の施設・設備等の適正な管理を行うとともに、教育部門と連携、協力し、利用者ニーズに応える管理運営を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none">1 臨時開館日 5月1日(火)、7月30日(月)、8月6日(月)、8月13日(月)2 開館時間の延長 8月6日(月)～8月19日(日)3 入館料無料の日<ol style="list-style-type: none">(1) 国際博物館の日 5月18日(金) 対象：全員(2) 敬老の日 9月18日(火・祝) 対象：65歳以上(3) 文化の日 11月 3日(土・祝) 対象：全員